

## 乳牛の暑熱対策について

今夏は、全国的に平年より気温が高くなると見込まれています。家畜、特に乳牛は暑熱に対するストレスに弱いいため、例年より早めの暑熱ストレス対策が必要です。

牛達が快適に生活できる環境整備が、生産性の維持・向上に直接つながりますので、暑熱対策についてもう一度ご確認をお願いします。

### ◆暑熱ストレスのサインとは？

外気温が22℃以上になると、乳牛は次第にストレスを感じ始めます。次のようなサインが出始めたら要注意！早急な対策が必要です。

- ・直腸温の上昇(39℃以上)
- ・呼吸数の増加(50回/分)や発汗
- ・乳量低下、乳成分の低下
- ・粗飼料摂取量の低下、飲水量の増加
- ・起立時間の延長、運動量の低下 など



### ◆暑熱対策とは？

#### ①牛舎環境の改善

- ・過密を避け、舎内換気を心がける
- ・換気扇や扇風機による牛体等への送風・散水・噴霧
- ・寒冷紗やよしずによる日除け
- ・屋根裏、壁への断熱材の設置、屋根への散水・消石灰の塗布 など

#### ②飼養管理の改善

- ・良質粗飼料の給与(少量頻回)
- ・重曹やビタミン、ミネラルの補給
- ・泌乳ステージにあった飼料の給与
- ・清潔な冷水の給水
- ・毛刈り など



◆同じ牛舎でも場所によって、または牛によっても感じるストレス度合は違うので注意が必要です。朝夕だけでなく、こまめな日中の健康観察を行い、今年の夏も事故なく健康に乗り切りましょう!!!